

西東京市

図書館だより

平成13年(2001年)3月25日

第1号

中央図書館
西東京市南町5-6-11
(0424) 65-0823

谷戸図書館
西東京市谷戸町1-17-2
(0424) 21-4545

下保谷図書館
西東京市下保谷4-3-18
(0424) 21-3060

柳沢図書館
西東京市柳沢1-15-1
(0424) 64-8240

芝久保図書館
西東京市芝久保町5-4-48
(0424) 65-9825

ひばりが丘図書館
西東京市ひばりが丘1-2-1
(0424) 24-0264

編集・発行：西東京市図書館

西東京市の図書館がスタート

…21世紀の新しい文化を創りだす図書館をめざして…

〈はじめに〉

21世紀の幕開けの1月21日に、西東京市の誕生とともに、西東京市図書館のサービスを開始しました。旧田無市と旧保谷市の図書館は、個々の歴史とサービスを保持していますが、それぞれに育んだ知恵を、西東京市図書館サービスに創造的に継承してまいります。

〈図書館機能の推進〉

図書館サービスは、図書館資料と施設・設備と職員の三者が有機的に機能することでゆたかに展開します。

図書館資料については、図書総数が約65万冊となったわけですが、図書購入費を維持しながら、市民の要求に応じた図書の収集に努めてまいります。

施設については、6館1分室と組織が拡大され、旧田無市の中央図書館を中央館として、他の5館を地域館、分室として位置づけ、

ネットワーク化を図りました。

職員については、正規職員40人に拡大され、司書率も76%を堅持しています。他に、専門職として知識と経験を持った嘱託員が適正に配置されています。

〈図書館サービスの推進〉

図書館のサービス水準の向上を図るため、計画的に事業を推進してまいります。

(1) 情報提供サービス

西東京市ホームページによる図書館の情報提供しておりますが、「情報化推進計画」のもとで、図書館独自のホームページを開設して、図書館資料のデータベースを公開し、インターネットによるアクセスができるシステムの構築を図ってまいります。

(2) 成人サービス

図書館における総合的なサービスですが、とりわけ、図書館は市民一人ひとりの文化、歴史、

生活と対峙しながら、図書の選定及び提供に努力してまいります。

(3) 児童サービス

少子化の傾向にありますが、児童サービスは図書館サービスの核です。将来の図書館利用者として、文化を享受する柔軟な資産を育むための施策を展開してまいります。特に、学校及び学校図書館との連携について新しい展望を開きたいと考えています。

(4) ヤングアダルトサービス

施設環境からすれば、課題がありますが、中・高校生とのコミュニケーションを深めながら図書館の魅力創造してまいります。

(5) ハンディキャップサービス

視覚障害者と高齢者に対するサービスの取組みしかできないませんが、録音図書、点訳図書の整備は、朗読並びに点訳ボランティアの協力を得て取組んでいます。サービスの現状を分析しながら、一層のサービスの拡充に努めてまいります。

(6) 地域行政資料サービス

「西東京市を知りたい」とい

(次ページへつづく)